

和泉市富秋中学校区等まちづくり構想事業化民間活力導入可能性調査等業務について

1. 業務目的

「和泉市富秋中学校区等まちづくり構想」の事業化にあたり、整備する施設の基本計画の策定、PFI 手法等の民間活力導入の可否及び最適な事業手法を選定するための調査及び検討を行う。

2. 履行期間

令和2年8月31日～令和4年1月31日（予定）

3. 業務内容

1) 基本計画の作成

次の施設について、課題や条件等を整理し、場所や規模、コンセプト、機能、概算事業費など設計・工事を進める上での基本となる事項を定める基本計画を作成。

- ①市営住宅の集約建替えに係る基本計画（素案）の作成
- ②多世代交流拠点施設整備に係る基本計画（素案）の作成
- ③都市公園整備に係る基本計画（素案）の作成
- ④施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の整備に係る基本計画（素案）の作成

2) 民間活力導入の検討

基本計画に基づく施設の整備及び既存施設の除却、再編により生じる跡地の活用について民間活力の導入可能性（PPP・PFI 手法の導入可能性）を調査。

3) 活用地の利用可能性調査の実施

公共施設を再編することで生じた下記跡地（活用地）の活用方法について、地域ニーズを整理した上で、既存施設や地域に必要な施設等の誘導や配置に向け、用途及び規模、可能性、課題、条件等を検証。

4. 今後の進め方

8月末に委託事業者と契約予定であり、契約後、委託事業者と協議を行い、今後のスケジュールや具体的な進め方などを検討したうえで、その内容について、富秋中学校区等まちづくり検討会議において説明させていただきます。

なお、学校については、別途、施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の導入に向け、最終的な意見集約を行うため、和泉市が「富秋中学校区 ミライの学校を創るプロジェクト」を組織し、PTA、地元町会、富秋中学校区まちづくり検討会議の代表者に参加いただき、意見交換等を7月から行っていきます。